

| | |
|---|--|
| 会議名 | 第3回厚木市観光振興推進委員会 |
| 日時 | 令和2年11月19日(木)14時～15時45分 |
| 場所 | 厚木市役所第2庁舎4階教育委員会会議室 |
| 出席者 | 出席者 9人 厚木市観光振興推進委員会委員5人 事務局4人(産業振興部長、観光振興課長、観光振興係長、観光振興課副主幹) |
| <p>会議の経過は次のとおり。</p> <p>1 開 会 厚木市産業振興部観光振興課長</p> <p>2 挨拶 厚木市観光推進委員長</p> <p>3 議 題 (1) 第2次厚木市観光振興計画策定案について 議事進行：委員長、説明：事務局 資料1に基づき説明。</p> <p>【意見等】</p> <p>(委員長) 9～11ページの記載について、事業実施の有無を○×形式で書かれているだけになっており、具体的にどのような事業を行ったのかが分かりにくい。現計画では、年表の形で実施時期と取組内容の説明が記載されていた。</p> <p>(事務局) 8ページは、現計画の総括として記載しているが、9～11ページは、現計画の中で挙げられている事業・取組の実施の有無を記しただけの表になっている。これでは、具体的にどのような取組を行ったのかが分からないので、現計画のような形(年表と主な取組内容を記載)で整理したいと考えている。</p> <p>(委員長) 現計画は、これまでに行った事業についてポイントを絞って書かれており、これまでの取組内容がイメージしやすい。この方針で修正願いたい。</p> <p>(委員) 今後のコロナの状況が見通せない中で、今設定している目標値が達成できるのか。コロナの影響が続いた場合と、元に近い状態に戻った場合、状況にあわせた2段階の目標値を設定するとよいのではないか。</p> <p>(事務局) コロナの影響をどこまで計画に踏まえるかについては、過去の委員会で議論している。コロナという言葉を出すか出さないかについても過去に議論しているが、他の感染症が出てくる可能性もあることから、コロナと明言しない形で記載している。</p> <p>(委員) コロナと明記しなかったとしても、インバウンドの影響等、書き方は他にもあると思う。</p> | |

- (委員長) インバウンドの誘客の話で、もし今の状況と同じように外国人観光客が来られない状況が続いた場合にどうするのかということをご心配されているのだと思う。
- (事務局) コロナに限らず、別の感染症の影響が出る可能性もある。インバウンドやイベントの開催など、今の状況ではこれらの取組を進めるのは難しい状況ではあるが、本計画の計画期間は6年間であることから、今後元に近い状態まで戻ると見込んで記載している。計画の中にこれらの内容についてどこまで記載するかについては、委員の皆様から意見があれば頂戴したい。
- (委員) 今回のコロナの感染が広まっている状態が続いた時の目標値を設定できないか。
- (委員) 状況が元に戻った時を想定する形でないで、計画を立てること自体が難しいと思われる。
- (事務局) 今年度、総合計画を見直しており、多くの個別計画を見直しているが、他の計画も元に近い状態まで戻ると見込んだ目標値を設定している。
- (委員長) 目標値の設定で、現状値（令和元年度）と計画最終年の令和8年度の数値の比較となっているが、その途中年度に目標値を設定しても良いのではないか。
- (事務局) 7ページに記載があるとおり、コロナを始めとした社会状況の変化や観光を取り巻く環境が大きく変化する場合には、計画を見直すことも検討している。その際は、併せて目標値を修正することも検討する。
- (委員長) 30・45ページにある「ユニバーサルツーリズム」の記載が誤っているのを訂正すること。
- (事務局) 46ページの感染予防対策の徹底の部分で、「ガイドライン」の記載が誤っているため、あわせて事務局で訂正する。
- (委員長) 35ページの広域エリアにおける観光拠点の観光客数の推移のグラフで、飯山・七沢の観光客数が予想以上に少ない印象を受けるがこれで問題ないのか。
- (事務局) このグラフは、入込観光客調査の定点調査の数値をもとに作成している。「飯山・七沢」の数値は、「飯山」と「七沢」の数値を足し合わせて出しているが、七沢地区に入る「七沢森林公園」や「広沢寺」の数値を反映できていない。事務局で訂正させていただく。
- (委員長) グラフの左側の²の文章にも、「飯山・七沢」の入込観光客数の数値が記載されているので、あわせて訂正していただきたい。49ページで、現計画では役割分担の部分も含めてかなりの分量で書かれているが、今回は簡単に述べている程度である。もう少し説明を追記しても良いのではないか。
- (事務局) ご指摘の通り、現計画の78～79ページで、計画実行に当たっての役割分担について、詳しく書かれている。本日の資料では、同じ部で策定している産業マスタープランの記載とあわせて、内容を絞った形で記載したが、現計画の書き方と併せて役割分担に

についても記載する。

また、目次の第5章の記載順序が誤っているので、訂正させていただく。

(委員長) 14～15 ページの広域観光戦略に関する説明について、他の計画の記載ボリュームと併せて、中身をコンパクトにした方がいいのではないか。

(事務局) 国や県の計画について記載しているボリューム感に併せて修正させていただく。

(委員長) 40 ページで、SNS に関する注釈を入れてもらっているが、37 ページなどでも SNS に関する記載があるため、一番前に出てくる箇所に入れるべきである。

(事務局) 注釈の場所は訂正し、別途、専門用語などをまとめた用語集を作成する。計画内に意味がわからない単語があれば、用語集に入れるので、メール等でご連絡いただきたい。

(委員) 44 ページで「あつぎ観光ボランティアガイド協会」の記載が誤っているので、訂正いただきたい。

(2) 答申案について 議事進行：委員長、説明：事務局
資料2に基づき説明。

【意見等】

(委員長) 今日の議論の内容は、答申の中に反映されるのか。

(事務局) 答申案の中に反映する。

なお、今後答申の実施までに委員会の開催がないため、今日の意見を踏まえた計画の修正案の確認は、委員長に一任する形でもよいか。

(全委員) 委員長に一任する旨、承諾した。

4 その他 議事進行：委員長

【意見等】

(委員) 「コロナ禍での借りて住みたい街ランキング」で本厚木駅が1位になった。市長が、テレビなどで、市内のグルメや自然などをアピールしていた。これらが市内の観光の魅力であると思われるが、そのような話は計画の中に盛り込まれているのか。

(事務局) グルメ、自然など、観光に関する内容を幅広く触れさせていたでいる。

(委員) 計画案についての意見は特にはないが、今後計画を実施するに当たって旅行ツアーやモデルコースの設定などの具体的な話については、意見できる内容があると思う。別途意見させていただきたい。

(事務局) 事業に関するアイデアがあれば、是非とも頂戴したい。

(委員) 旅行ツアーやモデルコースを設定する際、対象とする施設は観光協会に加盟店だけになるのか。

(事務局) そういうわけではない。加盟の有無は考えずに、ご提案いただ

きたい。

(委員) 計画そのものは評価できるが、計画の実行性に関する部分が弱いと思う。年度ごとの細分化や、具体的な実施項目の設定など、着実に実施していることがわかるような形にできたらいいと思う。

(委員) 計画づくりはなかなか難しいが、一般市民にとっても内容が分かりやすく、見やすくなったのでよかった。

(委員長) 目標値の話で、そのままの実数値を使うと、局所的な増減によって目標の達成/未達成が変わってしまうリスクがある。期間中の平均値や合計値にするなど、数値を平滑化するのも一つの案だと思う。一度、事務局の中で検討いただきたい。

(事務局) どのような目標設定を設定するのか難しいところである。今回は我々が目指すところを明確化するため、現計画までは無かった新たな指標を設定している。

以前、情報発信に関する外部評価を受けたが、結果として入込客数しか成果が図れなかったため、来訪者へのアンケート調査など、成果を図る方法を検討している。

目標値については、今載せているものが全てではないので、指標の扱い方を含めて、ご意見があれば頂戴したい。

(委員長) 観光振興計画のホームページの閲覧数は、観光協会トップページの年間PV数でよいか。

(事務局) そのとおりである。

現状、厚木市の観光情報発信サイトは、主に厚木市のホームページと厚木市観光協会のホームページの2つに分かれている。今後、観光協会ホームページのリニューアルをきっかけに、情報を観光協会ホームページに一元化していく方針であることから、今回新たに目標値として設定した。

(委員長) 委員の皆様は、普段旅行に行くときに、現地の観光協会ホームページは閲覧しますか。

(委員) よく使っている。

(委員) 長岡花火大会に行く際に、祭り専用開発されたアプリを活用しているが、鮎まつりで作ってみても面白いのではないか。

(事務局) アプリをはじめ、今は観光情報をスマートフォンから得ることが多いことを踏まえて、リニューアルしている観光協会のホームページは、スマートフォンで見る前提で作っている。

(委員) 神奈川県観光協会が運営している「観光かながわNOW」というサイトで、各地の景勝地が紹介されており、その中で厚木市に関する情報もボランティアガイド協会から情報を提供している。是非ご確認いただきたい。

【今後のスケジュール・配布資料について】

(事務局)

この計画に対する庁議が来年1月上旬から始まり、その後のパブリックコメントは早くも1月下旬頃から開始する。期間は1か月程度の予定である。したがって、次の委員会は2月下旬若しくは3月に入ってからの実施となる。候補日程は、決まり次第改めて連絡する。

その他、今日の配布資料として、厚木市からコロナ関係の支援策として厚木市観光協会に交付した交付金で厚木市観光協会が作成した「るるぶ厚木」・「あつぎ湯めぐり紀行」・「秋の絶景チラシ」をお配りしているのので、参考までにご参照いただきたい。

5 閉 会

厚木市産業振興部観光振興課長

以上